

東北の街道から夢・未来を語る

第3回交流会・岩手大会

いわて発・街道からみえてくるこれからの道

日時 平成19年11月3日(土)・4日(日)

会場 いわて県民情報交流センター(aiina) アイーナホール

●主催／「とうほく街道会議」第3回交流会・岩手大会実行委員会、とうほく街道会議、NPO法人 奥州街道会議、NPO法人 秋田岩手横軸連携交流会、NPO法人 いわてNPOセンター、(社)東北建設協会・みちのく街道研究会、(財)岩手県観光協会、盛岡商工会議所、岩手県、盛岡市、国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所、国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所

●後援／岩手日報、盛岡タイムス、岩手日日新聞社、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞盛岡支局、河北新報盛岡総局、共同通信社、NHK盛岡放送局、テレビ岩手、IBC岩手放送、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、ラヂオもりおか、カシオペアFM、奥州エフエム、NEXCO東日本、NPO法人 全国街道交流会議、羽州街道交流会、ふくしまけん街道交流会、みやぎ街道交流会、稲荷街道を歩く会、東北街道連絡協議会、二戸市、一戸町、矢巾町、紫波町

●協力／大和ハウス工業株式会社、東北電力株式会社、東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社

【連絡・問い合わせ先】 実行委員会事務局 TEL 019-653-6242 FAX 019-606-1101

表紙図絵:「奥州道中 増補行程記」盛岡市中央公民館所蔵より北上川新山舟橋跡

とうほく街道会議

第3回交流会・岩手大会

プログラム

11/3 土

Ⅰ 交流会 13:30〜17:30

アイーナホール

※参加は無料ですが事前にお申込み下さい。

1.開会

2.主催者挨拶

実行委員長　盛岡市長　谷藤裕明

とうほく街道会議　代表幹事　志賀秀一

3.来賓挨拶

NPO法人 全国街道交流会議　代表理事　田中孝治氏

4.基調講演　13:45〜15:00 アイーナホール

講師：工藤雅樹氏（前東北歴史博物館館長、福島大学名誉教授）

盛岡市出身。盛岡第一高校卒。東北大文学部卒。同大学院博士課程、助手などを経て89年福島大教授、03年定年退官。04年から07年3月まで、東北歴史博物館（宮城県多賀城市）館長を務める。岩手県文化財保護審議会会長、「平泉の文化遺産」世界遺産登録推薦書作成委員会委員長などを務める。仙台市在住。

演題：「平泉と奥大道を通った人々」

白河関から青森県の外ヶ戸浜までの道筋は、平泉の時代には「奥大道」と呼ばれていた。その延長線上に蝦夷地（北海道）や北方交易の地があり、砂金や馬、アシカの毛皮を始めとしたさまざまなものが奥大道を通して平泉に運ばれ、さらに交易品や朝廷への貢物として京都に送られた。平泉文化は安倍氏、清原氏の時代から受けつがれた、蝦夷地を含む北の世界との交易を背景にしていたのである。この交易の道・奥大道をどのような人々がどのようなものを持って通ったのだろうか。街道を通った人とものとを通して、平泉の時代を中心とする東北の歴史についてご講演いただく。

5.次回開催地の報告

6.分科会　15:15〜16:45 各会場

分科会報告 17:00〜17:30 アイーナホール

Ⅱ 街道談義 18:00〜20:30

会議室 804A

岩手県内の地酒や地産地消・郷土料理、アトラクションの「山岸さんさ踊り」とともに、情報交換を行います。（会費制）

11/4 日

街道探訪会

8:30〜16:00（予定）盛岡市内発着

第1：県北コース（岩手県一戸町〜二戸市）

景勝地浪打峠から難所蓑が坂を中心に、一戸町で行われている調査・保存活動見学、二戸市金田一釜沢地区のお宝を巡ります。

第2：盛岡市内コース（盛岡市内〜矢巾町・紫波町）

今も残る盛岡市内の旧奥州街道の史跡＆まちなみ巡りと、旧稲荷街道の松並木を、「稲荷街道を歩く会」の参加者（150人以上）と歩きます。

※集合場所、持ち物等の詳細は、お申し込み後、開催日の10日前までにご連絡いたします。

第1分科会　テーマ:「歴史街道を興す～「夢とロマン」の道を追う～」　会議室 804B

◆コーディネーター
・宮原　博通 氏（山形）地域環境デザイン研究所　所長

◆パネリスト
・加藤　喜一 氏（山形）ここ掘れ和ん話ん探検隊　十三峠部会事務局長
・古賀　方子 氏（福岡）NPO法人 全国街道交流会議　専務理事
・三浦　　隆 氏（岩手）NPO法人 秋田岩手横軸連携交流会　歴史文化部会

先進的な活動をもとに、街道という資源を現在の地域づくり、交流のキーワードとして活用する方法を話し合い、地域振興、広域交流に役立てる参考とします。

第2分科会　テーマ:「道と文化　～奥州平泉と現在、未来を繋ぐ道～」　会議室 803

◆コーディネーター
・高井　昭平 氏（岩手）NPO法人 奥州街道会議　理事長（とうほく街道会議 幹事）

◆パネリスト
・相原　康二 氏（岩手）財団法人 岩手県文化振興事業団 埋蔵文化財センター所長
・菊池　義教 氏（岩手）前岩手の土木史研究会代表（元県立福岡工業高等学校教諭）
・関宮　治良 氏（岩手）古都ひらいずみガイドの会事務局長（元平泉町商工観光課長）

奥州平泉を支えてきた800年前の道の姿に思いを馳せ、道の歴史や役割に関する意見交換を行い、平泉での地域づくりや新たな活動の手掛りにつなげます。

第3分科会　テーマ:「みちと暮らす　～まちと生活の中の道～」　会議室 812

◆コーディネーター
・渡辺　敏男 氏（岩手）盛岡まち並み塾　代表

◆パネリスト
・大沼　昌昭 氏（宮城）遠刈田温泉蔵王通り振興協同組合　相談役
・渋川　恵男 氏（福島）七日町通まちなみ協議会　会長（とうほく街道会議 代表幹事）
・寺井　良夫 氏（岩手）NPO法人 もりおか中津川の会　理事

街道や道が生活と密接に関わり、活性化や地域づくりを行っている事例から、より日常的に、暮らしの中に溶け込んだ道づかいのポイントを導き出します。

第4分科会　テーマ:「みちは人々の手によって ～みちづくり過去・現在・未来～」　会議室 501

◆コーディネーター
・元田　良孝 氏（岩手）岩手県立大学総合政策学部　教授

◆パネリスト
・安部　文則 氏（宮城）宮城県美里町「おんべこ塾」事務局長
・安藤　美樹 氏（岩手）NPO法人 奥州街道会議　事務局長
・田中　孝治 氏（静岡）みちの静岡コミュニティシンクタンク 理事長（NPO法人 全国街道交流会議 代表理事）

◆アドバイザー
・佐々木一夫 氏　　東北地方整備局道路部　道路管理課長

古くから道は生活に深く関わり、建設、機能の維持には沿道住民も関わってきた。これからの住民主体のみちづくりについてより良い方向性を導き出します。

会員募集

あなたも「とうほく街道会議」の会員として様々な活動に取り組んでみませんか!

街道をひとつのキーワードとして歴史を温め、東北の計り知れない魅力を掘り起こし、しなやかで美しい故郷「東北」を次代に引き継ぐため、互いに交流・連携を図り、様々な活動を展開していこうと輪（「とうほく街道会議」）を創りました。

入会のお問い合わせ、申し込みは下記事務局へお願いします。

「とうほく街道会議」事務局　〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目9の1河西ビル　(株)東北地域環境研究室内
TEL.022-212-1105 FAX.022-212-1106 URL http://www.tohoku-kaido.com E-mail info@tohoku-kaido.com

参加の申し込み

下の参加申込書に記入しお早めにFAXにてお申し込み下さい。
ホームページからメールでもお申し込みできます。URL http://www.tohoku-kaido.com

FAX 019-606-1101　　締切 10月20日

会場のご案内

いわて県民情報交流センター（アイーナ）

〈受付 7階アイーナホール前〉

〒020-0045　岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号
TEL.019-606-1717

駐車場に限りがありますので公共機関等のご利用をお願い申し上げます

JR盛岡駅西口より徒歩4分



「第3回交流会・岩手大会実行委員会」事務局あて　（申し込み日　月　日）

「とうほく街道会議」第3回交流会・岩手大会参加申込書

□の項目は、いずれかに✓をお付けください。

ふりがな		所属団体 事業所名 及び役職	
氏　名			

ふりがな			□職場 □自宅
住　所			
電　話		FAX	
e-mail			

			参加費	
			会員の方	会員以外の方
とうほく街道会議会員です	□はい	□いいえ		
交流会に参加します	□はい	□いいえ	無料	無料
どの分科会に参加しますか	□第1 □第2	□第3 □第4		
街道談義（立食パーティ）に参加します	□はい	□いいえ	3500円	3500円
街道探訪会に参加します	□第1（20名）	□第2	2000円	3000円

※当日、入会申し込みをされた場合でも、会員料金を適用します。
※街道談義会費、街道探訪参加会費は、当日会場受付にて申し受けます。（街道探訪会は定員に達し次第、締切いたします。）
※予約の関係上、参加キャンセルは10月25日まで下記事務局までご連絡ください。期日を過ぎてからのキャンセルは、お受けしかねますのでご了承ください。

「とうほく街道会議」第3回交流会・岩手大会実行委員会事務局　TEL.019-653-6242
〒020-0023　岩手県盛岡市内丸11-2　岩手県公会堂22号室

今回ご記入いただいた個人情報については「とうほく街道会議」事務局が責任をもって管理し、本人の同意を得ずに第三者に開示することはありません。

私たちも応援しています。

Daiwa House
大和ハウスグループ

もっと素敵な明日へ
東北電力
http://www.tohoku-epco.co.jp/